

令和7年 第10回

君津市教育委員会会議録

日時：令和7年10月28日（火）午後3時00分

場所：5階大会議室

令和7年第10回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年10月28日(火) 午後3時00分開会 午後3時26分閉会
- 2 場 所 5階大会議室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也
委員 小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀
- 4 出席職員 教育部長 高橋 克仁 教育部次長(事)教育総務課長 田淵 陽子
教育部副参事(事)学校教育課長 諏方壽一郎
学校教育課指導担当主幹(兼)教育センター所長(兼)教育支援センター所長 武次謙治郎
生涯学習文化課長 野村 出 生涯学習文化課文化振興担当主幹 當眞 紀子
(事務局)教育総務課副課長 岡本 忠大
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 報告第1号 専決処分(後援関係)の報告について
報告第2号 令和7年度出土遺物公開展「埋もれた古代寺院 一九十九坊廃寺跡
発掘調査速報」について

粕谷教育長

ただいまの出席者は4名で、定足数に達しておりますので、これより、令和7年第10回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1 前回会議録の承認について、を議題といたします。
事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては、承認されました。

粕谷教育長

日程第2 教育長報告について、10月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。内容は記載のとおりでございますが、この中から3点ご報告申し上げます。まず、6日に実施いたしました学校給食用の新米贈呈式についてです。この贈呈式は、本市の児童、生徒に美味しい新米を食べてほしいとの思いから、君津市認定農業者協議会主催で行われてきたものであり、今回で23年目となります。またこの新米については、小糸小学校の農業体験の取組で収穫されたものであり、当日は、2名の代表児童に、田植えから稲刈りにいたるまでの農作業への思いが伝わる感想の発表もありました。なお、寄贈いただきました新米440キログラムにつきましては、10月6日の給食で提供いたしました。

次に、10月7日から21日に実施いたしました教育長訪問について報告いたします。9月から行っておりますが、10月は小学校3校、中学校2校の学校訪問を実施してまいりました。この訪問につきましては、学校職員や児童生徒、教育環境の状況把握等を目的として、毎年行っているものであります。学校訪問では、授業を参観し、児童生徒がより意欲的に取り組むための授業改善についてアドバイスを行ってまいりました。また、「諸表簿の閲覧」「施設面の点検」「学校経営に関する懇談」を実施し、児童生徒が安心して生活できる良好な学習環境について、学校と意見を交わし、情報共有を行ってきたところでございます。

次に、文化祭等の秋のイベント関係についてです。4日は上総公民館亀山分館と亀山コミュニティセンター共催による第22回亀山ふるさと祭り、18日には上総地区文化祭、25日には周南、小糸地区文化祭を見学いたしました。各地区とも熱気と賑わいにあふれ、地域の皆様の活気ある様子を見ることができました。このようなイベントを通じて、公民館が社会教育だけではなく、地域の拠点となり、地域の活性化に大きく貢献していることを改めて認識したところでございます。この後、11月1日から松丘分館、小櫃公民館、君津中央公民館、8日、9日には周西、八重原、清和公民館でそれぞれ文化祭が開催されます。10月25日は、久留里城址資料館企画展「没後300年記念 新井白石 人と資料の出会いの百花繚乱」のオープニング式典及び展示を見学いたしました。今回は、新井白石没後300年記念事業実行委員会の皆様との共催であり、貴重な資料が数多く紹介されております。12月7日まで開催しておりますので、委員の皆様もぜひ足をお運びください。26日は、第45回生きた水の里久留里城まつりに出席を予定しておりましたが、天候不良のため中止となりました。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、日程第3 議事に入ります。

本日の案件は、報告2件でございます。

粕谷教育長

はじめに、報告第1号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

田淵教育部次長

報告第1号 専決処分の報告についてご説明いたします。

9月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に、専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は11件ございますが、このうちの1件について説明いたします。10月15日に承認した、「第51回君津市市民芸術祭」は、市民交流や市民文化の振興と成果発表の場として令和7年11月8日（土）から10日（月）までの期間中に作品展示、茶会、市民俳句・短歌大会を君津市生涯学習交流センターで開催し、11月22日（土）から23日（日）まで舞台芸能を君津市民文化ホールで開催するものです。

その他10件につきましても、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項第7号の規定により、専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。

以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 令和7年度出土遺物公開展「埋もれた古代寺院 一九十九坊廃寺跡発掘調査速報」について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

野村生涯学習文化課長

報告第2号 令和7年度出土遺物公開展「埋もれた古代寺院 一九十九坊廃寺跡発掘調査速報」についてご報告いたします。

出土遺物公開展は、君津市内の遺跡から発掘された出土品を展示し、身近にある文化財への関心を深めることを目的として実施しています。今年度は、令和5・6年度に実施した八重原地区にある九十九坊廃寺跡の発掘調査成果を中心に、古代の人々の寺院関係の建物を建てるための土木技術の痕跡や、小糸川流域の古代の郡名「周淮（すえ）」を示す文字が書かれた墨書土器（ぼくしょどき）などを展示します。展示は、八重原公民館と中央図書館の2会場で開催いたします。会期は、八重原公民館が11月8日（土）、9日（日）の八重原地区ふれあい文化祭内で開催いたします。中央図書館が11月18日（火）から12月21日（日）までとなります。関連事業は、12月14日（日）に中央図書館視聴覚室にて、発掘調査報告会を実施いたします。ぜひ、ご来場いただければと思います。

以上、報告いたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

小倉委員

この遺跡は古代というけれども、いつ頃の遺跡なのですか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

今回取り上げる古代寺院ですが、時代のイメージとしては奈良時代を思い描いていただけるといいかと思います。この九十九坊廃寺については創建が7世紀の末、西暦で言いますと600年代の終わりごろですので、お寺ができた時期の想定としては、710年に平城京が建設される前ですので、奈良時代のほんの少し前の時代になりますが、おおよそ古代ということで奈良時代から平安時代にかけてのものということで考えております。

佐藤委員

パンフレットの下に書いてあります「周淮」を示す「末」の字が書かれた墨書土器というのがあるのですが、私には「周淮」と「末」が分からないのですが、どんな感じなのか教えてもらえますか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

お手元のパンフレットの左下の方にあるものが、「末」が書かれた墨書土器なのですが、「末」という字が「周淮」を表していると考えております。墨の跡がとても薄いので、肉眼で見るとよく目を凝らさないと見づらいのですが、読み取ったものについては市原市教育委員会の協力を得て、赤外線カメラという特殊なカメラを使いまして墨書の跡を確認したところでございます。当時の人たちはなかなか識字層と言いまして字を書いたり読めたりできる人が限られておりますので、またそういった方でも正確な字を書ける方も限られておりますので、「周淮の国」いう音を「すえ」という音を聞いて、それと同じ読みをする漢字を書いてしまったりすることがよくありますので、おそらくこちらの漢字も「末」という字も「周淮」と当時認識して書いたのではないかと考えております。同じような字が市原の国分僧寺というお寺の跡からも出ておりまして、そちらの文字も参考にした上で今回の土器が「末」と書かれているのではないかと判読したところで

粕谷教育長

こちらの中心的な担当者は生涯学習文化課の誰になるのですか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

今回の展示の主な担当は曾我文化財主事が担当しております。

粕谷教育長

先ほどの市原市の読み取りの機材は市原市が所有しているものなのですか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

市原市教育委員会が所有しているもので、そちらを使わせていただきました。本市にはないものでしたので、お願いして使わせていただきました。

粕谷教育長

調査期間はどれくらいだったのですか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

発掘調査については、令和5年度と6年度の2か年に分けて行ってございまして、令和5年度につきましては、まず8月から9月の1か月ほどで確認調査というものを行いました。その確認調査の結果、開発予定地全面がもっと詳しい発掘調査をする必要があるということになりましたので、全体がおよそ3000平米くらいあったのですが、その半分を令和5年度は1月11日から3月末まで、約2か月半くらいで実施いたしました。残りの半分を令和6年度の5月13日から10月18日まで約5か月の実施で現地の作業をいたしました。そのあと令和7年度にその成果をまとめまして発掘調査の報告書を作成する作業をこの9月30日で終了いたしました。

粕谷教育長

12月14日に報告会があり、1時間半というそれなりに長い時間を使って行うわけですが、先ほど名前が挙がった担当者を中心に報告会を実施すると思いますが、具体的にどのような内容で、何か趣向を凝らした報告会になっているのですか

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

12月14日の報告会については、本市の専門職である曾我文化財主事が5年度、6年度、発掘調査の担当をしておりましたので、当日は調査時の写真を見ていただきながら、この発掘調査成果と当時の八重原の周りの遺跡の様子とか、そういったことを報告する予定としております。

粕谷教育長

コンピューターグラフィックス等で当時の姿をイメージさせるところまではできないですか。

當眞生涯学習文化課文化振興担当主幹

そこまでは難しいです。みなさんの頭の中で想像していただけるように工夫したいと思います。

粕谷教育長

本日の議案はすべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

田淵教育部次長

令和7年度きみつの教育について、報告させていただきます。

令和7年度のきみつの教育を作成しましたので、本日、お手元に配布させていただきました。このきみつの教育は、教育委員会の沿革をはじめ、学校教育や生涯学習等の分野における取組や現状、また、各教育機関における方針や事業計画等を収録した教育要覧となっておりますので、お時間のあるときにご確認ください。令和7年度については、教育大綱、教育振興基本計画に基づき、学校・家庭・地域そして行政が連携し、学校教育、生涯学習、文化・芸術振興分野の各施策を推進するとともに、令和7年度からスタートする「君津市こども計画」を踏まえ、引き続き、重点取組施策の一つである「教育」について、ICT活用や外国語教育、きみつSDGs教育の推進等、より良い教育環境整備に取り組んでまいります。なお、きみつの教育につきましては、本日よりホームページに公開しております。

以上、報告いたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

質問等もないようですので、他に何かございますか。

岡本教育総務課副課長

令和7年度市町村教育委員研究協議会について、報告させていただきます。

本日、お手元に配布させていただきました。文部科学省初等中等教育局長より、令和8年1月16日(金)オンラインによる研修会開催のお知らせがございました。お手数ですが、出席の有無及び出席される場合は、ご希望のテーマについて、回答をお願いいたします。なお、期限が大変短く申し訳ありませんが、明日29日あるいは30日の正午までに回答をいただけると幸いです。また、会場についても、合わせてご回答をお願いいたします。

以上、報告いたします。

小倉委員

私が教育委員になりたての頃は文部科学省まで行っていました。

粕谷教育長

今年度もオンラインということで、ご参加についてご回答いただければと思います。

粕谷教育長

他に無ければ、以上をもちまして令和7年第10回君津市教育委員会会議を閉会いたします。

お疲れ様でした。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和7年11月11日

君津市教育委員会教育長 粕谷哲也